

「江別市民活動センター・あい」の歩み

日付	事項
2004.2	江別市が市内約 150 団体に対し、行政と市民の協働のあり方の検討や、団体相互の認識共有を呼びかけ、53 団体が参加する「えべつ市民活動・協働ネットワーク懇談会」を設立。会議の進め方などを話し合う「世話人」をつくり、月一度の会議を開き、検討を進める。
2004.11	市民活動団体の活動をパネル等で紹介し、市民や団体相互の交流を図る「市民活動見本市」を開催。（主催：市民活動見本市実行委員会、参加団体：27 団）～2019 年度まで継続中
2005.2	懇談会が、「情報ネットワークの整備」と「場の整備」が必要とする検討報告書『私たちが考える協働』を江別市長に提出。
2005.3	同懇談会内に『場の整備に関する実行委員会』を設け、事例調査や検討会議を始める（メンバー15 人）。
2005.5	「場」の候補地を探す現地調査を行う（市内の空き施設を重点に調査）。併せて、札幌市に立地する先進施設を訪問調査する。
2005.9	市民活動センター創設に向けた提言書『 私たちの市民活動センター 』を市長に提出
2005.10	実行委員会を、「センター準備会」へと名称変更し、機能や運営方法等について検討を開始。
2006.4.	江別市が、旧野幌消防署跡施設の利活用として、市民活動センターの開設に向けた支援を決定。建物一部改修の予算を盛る。
2006.7	「センター準備会」を母体に、「NPO 法人えべつ協働ネットワーク」を設立。
2006.8	市民活動センターの建物整備（ペンキ塗り等）を市民が自ら行う。
2006.9	「江別市民活動センター・あい」 オープン 市民活動の情報発信、交流、人材育成、活動支援など様々な事業を実施
2012.7	土地区画整理事業により「イオンタウン江別」の2階に移転。 隣接の「江別国際センター」と連携・協力し、幅広い事業を実施。
2020.1	JR 野幌駅南口 直近に建設された市民交流施設“ぷらっと”に移転。 地の利を生かした観光案内なども視野に入れ、一層のまちづくりの促進に努めたいと考えている。